

- 問1 日本の発電に関する統計において、千葉県や長崎県などで発電量が非常に多くなっている、石油や石炭、天然ガスなどの化石燃料を燃焼させて電気を得る発電方式は何ですか。 (2023年 熊本県公立入試 類似)
1. 水力発電                      2. 原子力発電                      3. 火力発電                      4. 太陽光発電
- 
- 問2 アメリカ合衆国、インド、中国、日本の4か国の統計において、日本の人口は約1億2571万人であり、年齢別人口構成に大きな特徴があります。この4か国を比較した際、日本に該当する状況として最も適切なものはどれですか。 (2022年 千葉県公立入試 類似)
1. 総人口が14億人をを超えており、世界で最も人口が多い国となっている。                      2. 国土面積が4か国の中で最大であり、人口密度が最も低い状態にある。                      3. 65歳以上の高齢者割合が約28.8%に達しており、4か国の中で最も高い数値を示している。                      4. 0歳から14歳の年少人口の割合が最も高く、今後も大幅な人口増加が見込まれる。
- 
- 問3 2019年の統計によると、日本の食料自給率は品目によって大きな差があります。米はほぼ国内で自給できていますが、豆類は約43%、果実類は約51%、小麦などの穀物は約16%に留まっており、多くを海外からの輸入に頼っています。このように特定の農産物を輸入に依存せざるを得ない背景と、その対策の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2024年 広島県公立入試 類似)
1. 伝統的な日本食への回帰が完璧に進んだ結果、小麦や肉類の需要が消滅したため、輸入の必要性がなくなっている。                      2. 食生活の変化により小麦や肉類の消費が増えたため、地産地消や米粉の利用拡大によって自給率の向上を図っている。                      3. 国内の農地面積が拡大しすぎて供給過剰になったため、あえて海外から安い小麦を輸入してバランスをとっている。                      4. 全ての農産物の自給率が100%を超えたため、現在は輸入を停止し、国内農産物の輸出のみを強化している。
- 
- 問4 日本の都道府県における作物の生産傾向について、全国の収穫量上位に新潟県や北海道のほか、秋田県・山形県・宮城県といった東北地方の県が位置している作物として最も適当なものを、次のうちから1つ選びなさい。 (2026年 宮崎県公立入試 類似)
1. 大豆                      2. ばれいしょ                      3. 小麦                      4. 水稲
- 
- 問5 日本の輸出において、製品の性質によって輸送手段が使い分けられています。自動車のように重量がある製品と、半導体などの電子部品のように軽量で高価な製品の輸送について、その組み合わせと理由を説明したものととして適切なものはどれですか。 (2019年 愛媛県公立入試 類似)
1. 自動車は輸出先が遠隔地であるため海上輸送を利用し、半導体は近隣諸国への輸出が多いため航空輸送を利用する。                      2. 自動車は重量があるため航空輸送には適さず、半導体は熱に弱いため海上輸送には適さない。                      3. 自動車は故障を防ぐために航空輸送を利用し、半導体は大量に運ぶために海上輸送を利用する。                      4. 自動車は輸送コストを抑えるために海上輸送を利用し、半導体は速達性を重視して航空輸送を利用する。
- 
- 問6 地方都市における人口移動の動向について、大分県の統計に基づいた説明として最も適切なものはどれですか。なお、その統計では20歳から29歳の転入者が約8,000人、転出者が約10,000人であるのに対し、60歳以上の層は転入・転出ともに2,000人を下回る数値となっています。 (2020年 大分県公立入試 類似)
1. 地方都市における20代の人口移動は、転出者よりも転入者の方が圧倒的に多く、人口流入が続いている。                      2. 高齢化の影響により、定年退職を迎える60歳以上の層の移動者総数が全年齢層の中で最大となる。                      3. 義務教育の開始時期にあたる0歳から9歳の層は、20代の層に比べて移動者総数が多くなる。                      4. 進学や就職の時期にあたる20代は、転入者・転出者を合わせた移動者総数が全年齢層の中で最大となる。
- 
- 問7 ある国の貿易データによると、輸出総額のうち原油が80.6%を占めており、上位の輸出品目が特定の資源に集中しています。このような国の貿易構造の特徴を表す説明として最も適切なものを選びなさい。 (2026年 徳島県公立入試 類似)
1. 特定の鉱産資源の輸出への依存度が非常に高い貿易構造である。                      2. 加工貿易を中心とした、高付加価値製品主体の貿易構造である。                      3. 小麦や大豆などの農産物を中心に輸出する貿易構造である。                      4. 自動車や精密機械などの工業製品の輸出が大半を占める貿易構造である。
- 
- 問8 国内で消費される食料のうち、国内での生産によってどの程度まかなわれているかを示す割合を何といいますか。総需要量に対する国内生産量の比率として算出される用語を答えなさい。 (2026年 岡山県公立入試 類似)
1. 食料自給率                      2. 食料輸入率                      3. 食料自給能力                      4. 食料生産性
- 
- 問9 かつて大規模な工場が立地していた駅周辺の土地において、近年進められている「再開発」の手法や特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2022年 東京都公立入試 類似)
1. 駅に近い利便性を活かし、工場跡地に商業施設やオフィス、住宅などを一体的に整備して土地を有効活用する手法                      2. 都市の過密化を防ぐために、駅周辺の更地をすべて農地に転換し、都市農業の拠点として整備する手法                      3. 歴史的な工場建屋をすべて解体した上で、その場所を大規模な物流トラック専用の駐車場に転換する手法                      4. 工場の跡地を元の自然に近い状態に戻すため、一帯をすべて保安林に指定して開発を制限する手法
- 
- 問10 近年、日本の各自治体や観光産業が、多言語対応などの受け入れ体制を整えて国外からの旅行者を積極的に呼び込もうとしている背景や理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2016年 山口県公立入試 類似)
1. 製造業の工場をすべて海外に移転させ、観光のみで経済を支えるため                      2. 人口減少による国内市場の縮小を補い、地域経済を活性化させるため                      3. 国内の旅行者が大幅に増加し、宿泊施設が不足しているため                      4. 日本を訪れるビジネス目的の客をすべて観光客に転換させるため
- 
- 問11 日本の食料需給について、1960年代半ばと現代を比較すると、熱量（カロリー）ベースでの食料自給率は大きく低下しています。食生活の変化によって消費量が増加した「畜産物」の生産が、日本の食料自給率を押し下げる要因となっている理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 神奈川県公立入試 類似)
1. 家畜を育てるための飼料の多くを海外からの輸入に頼っており、国内で生産された肉類であっても自給率の計算上は輸入分として扱われるため。                      2. 輸入飼料の価格が高騰したことで、国内の畜産農家が減少し、代わりに自給率の高い油脂類の生産に転換したため                      3. 食生活が欧米化したことで、米の消費量が増加し、それに伴って畜産物の国内生産が縮小してしまったため。                      4. 国内での畜産物の生産効率が向上したことで、海外への輸出量が増え、国内向けの供給量が相対的に減少したため。
- 
- 問12 1960年代から現代に至るまでの日本の工業出荷額の構成変化について、統計上の特徴を説明したものととして最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2021年 三重県公立入試 類似)
1. 機械工業の割合が飛躍的に高まる一方で、かつて主要産業であった繊維工業の割合は激減した。                      2. 高度経済成長期以降、重化学工業から軽工業へと産業の重心が移り、繊維工業の割合が拡大した。                      3. 食料品工業の割合が大幅に増加し、金属工業に代わって出荷額の首位となった。                      4. すべての工業部門において出荷額の割合が均一化され、特定の部門への集中が解消された。